

事務事業事後評価表

《基本情報》

事務事業の名称 【1】	天水保健センター管理運営事業		担当課 【2】	保健予防課			
			評価者(担当者)	吉田 耕士			
総合計画での位置付け 【3】	基本目標(章)	⑤いきいきと暮らせる福祉のまちづくり				重点 施策 【4】	
	主要施策(節)	(2)保健活動の推進					
	施策区分	(1)保健活動の推進					<input type="checkbox"/> 該当
実施の根拠 (複数回答可) 【5】	<input type="checkbox"/> 市長公約 <input type="checkbox"/> 新市建設計画【 年度予定 : 金額 千円】 <input checked="checked" type="checkbox"/> 法令、県・市条例等【玉名市保健センター条例、同条例施行規則 】 <input type="checkbox"/> その他の計画【 】 <input type="checkbox"/> 該当なし						
事業区分 【6】	<input type="checkbox"/> ソフト事業 <input type="checkbox"/> 義務的事業 <input type="checkbox"/> 建設・整備事業 <input checked="checked" type="checkbox"/> 施設の維持管理事業 <input type="checkbox"/> 内部管理事務 <input type="checkbox"/> 計画等の策定事務						
会計区分 【7】	<input checked="checked" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別・企業会計【 】 款 4 項 1 目 1 細目 8						

《事務事業の目的》

事務事業の実施背景 (どのような問題又はニーズがあるのか) 【8】	市民の健康増進、疾病の予防及び保健衛生を向上する必要があるため。					
対象(誰、何に対して) 【9】	施設利用者					
意図(どのような状態にしたいのか) 【10】	市民の健康相談、健康診査、その他保健活動を実施することで、健康増進、疾病予防及び保健衛生の向上を図る。					

《事務事業の概要》

事業期間 【11】	<input type="checkbox"/> 単年度のみ	<input checked="checked" type="checkbox"/> 単年度繰返し	<input type="checkbox"/> 期間限定複数年度							
	【 年度】		【 H17 年度から】		【 年度～ 年度まで】					
事業主体 【12】	<input type="checkbox"/> 国	<input type="checkbox"/> 県	<input checked="checked" type="checkbox"/> 市	<input type="checkbox"/> 民間	<input type="checkbox"/> その他【 】					
実施方法 【13】	<input checked="checked" type="checkbox"/> 直営	<input type="checkbox"/> 全部委託	<input type="checkbox"/> 一部委託	<input type="checkbox"/> 補助金等交付	<input type="checkbox"/> その他【 】					
事務事業の具体的内容 【14】	①施設の貸し出しを行う。 ②施設の修繕、点検等による維持管理を行う。					⇒	事務事業を構成する細事業 【15】			
							①	天水保健センター貸し出し業務		
							②	天水保健センター維持管理業務		
							③			
							④			
							⑤			

《事務事業実施に係るコスト》

		H23年度決算	H24年度決算	H25年度決算	H26年度予算	全体計画	
投入コスト	事業費 (千円)	国庫支出金	%				
		県支出金	%				
		起債	%				
		受益者負担					
		その他					
		一般財源	2,000	1,873	2,429	1,591	
		【16】 小 計	2,000	1,873	2,429	1,591	0
	[再掲]臨時・非常勤職員人件費(千円)	0	0	0	0		
	職人 員件 の費 【17】	職員人工数	0.10	0.10	0.05	0.05	
		職員の年間平均給与額(千円)	5,685	5,610	5,610	5,610	
		小 計	569	561	281	281	
		合 計	2,569	2,434	2,710	1,872	

《事務事業の手段と活動指標》【18】

事務事業を構成する細事業	手段(細事業の具体的内容)	活動指標	単位	H23実績	H24実績	H25実績	H26計画
① 天水保健センター貸し出し業務	ホール、会議室等の貸し出しを行う。	貸し出し回数	回	128	109	30	40
② 天水保健センター維持管理業務	施設の修繕、委託契約による維持管理を行う。	施設の修繕、委託契約数	件	1	4	9	4
③							
④							
⑤							

《事務事業の成果》【19】

成果指標(意図の数値化)	計算方法又は説明	単位	H23目標	H24目標	H25目標	H26目標
			H23実績	H24実績	H25実績	
1 保健活動利用回数	貸し出した回数	回	38	26	30	30
			38	26	22	
2						

《事務事業の評価》

評価項目	評価の視点	評価	評価の説明
妥当性 (判定) A	実施主体の妥当性【20】	市が実施すべき事業か。また、民間やNPO等他の団体では実施できない事業か。	事業廃止は市民の健康の保持及び福祉の増進に影響がある。
	目的の妥当性【21】	税金を使って達成する目的か。また、役割が薄れていないか。	
	廃止・休止の影響【22】	事業を止めた場合、受益者に不利益が生じる等の影響があるか。	
有効性 (判定) C	目標の達成度【23】	成果指標の目標値は達成できたか。	
	成果向上の余地【24】	成果がもっと上がる余地はないか。	
	上位施策への貢献度【25】	上位施策の目的達成に貢献しているか。	
効率性 (判定) A	コスト低減の余地【26】	コストの低減について、これ以上検討の余地はないか。	天水町公民館等の隣接した施設を利用しながら、より一層の市民の健康増進、疾病予防等の目標達成及び成果向上のために施設利用の増加を図る必要がある。
	民間の活用の余地【27】	民間委託など民間活力の活用について、これ以上検討の余地はないか。	
	執行方法改善の余地【28】	事務事業の執行上、簡素化又は改善できるプロセスはないか。	
	事業統合の余地【29】	類似する他の事務事業との統合について、これ以上検討の余地はないか。	
公平性	受益者負担の余地【30】	受益者負担について、これ以上検討の余地はないか。また、対象、負担額等は適切か。	

《今後の方向性と改善》

今後の方向性【31】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充して継続 <input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 縮小を検討 <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討 <input type="checkbox"/> 細事業の効率化【 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 民間活用 <input type="checkbox"/> 他事業と統合 <input type="checkbox"/> 廃止 】
判断理由及び見直し・改善の具体的内容	天水保健センターは玉名市社会福祉協議会の天水支所として行政財産の使用を許可している。当協議会では事業目的である社会福祉事業による地域福祉の推進が図られており保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡も行われている。また、玉名市、岱明町、横島町と同じく健康診断等の保健業務を行うための拠点施設であり、他の地域と異なり山間部に住宅が存在している天水住民には必要な施設である。なお、天水保健センターの名称については検討する必要がある。
昨年からの見直し・改善状況【32】	特になし

■評価責任者記入欄■

評価責任者(課長)の所見【33】	保健センターは、岱明ふれあい館、横島ゆとり〜むと共に26年度中に管理運営について見直しを行い、27年度から新所管で管理運営する方向で協議を重ねている。 現在利用状況が少ないからと保健福祉の部門を横島に統合しようとしているが、もつての外である。天水の社会福祉協議会を横島に統合案が出たが、老人会等の反対により縮小して運営がなされているが、そもそも地域住民の要である組織を地域に説明もなく、さらに担当部署に協議もなく決定し運営しようとしたことは考えられないことである。この施設は拡充して活用していく必要がある。	評価責任者 村上 隆之
------------------	--	----------------